

忠導氏仲宗根家関係資料〜金頭銀茎簪〜

No.55



今年、沖繩が本土復帰してから五〇年の節目の年になります。これを記念して県内外では様々な取り組みが行われていますが、東京国立博物館では、去る五月三日から六月二六日の会期で、沖繩復帰五〇年記念特別展「琉球」が開催されました。この展示会に、宮古からは二つの資料が島をでて、東京の地で展示されました。一つは、一九八七〜八八年に発掘調査が行われた浦底遺跡出土の貝簪です。そして、もう一つが忠導氏仲宗根家関係資料の内の一つ「金頭銀茎簪」です。

忠導氏仲宗根家関係資料とは、仲宗根豊見親を祖とする忠導氏が代々受け継いできた、扁額や、古文書、漆器などの資料の総称で、宮古島の歴史資料として文化財指定されています。現在は、宮古島市総合博物館に寄贈され、第一・二展示室にその一部が展示されています。資料の大部分は一八世紀頃のものが多いですが、中には、一六世紀にさかのぼる資料もあり、それこそが「金頭銀茎簪」であります。

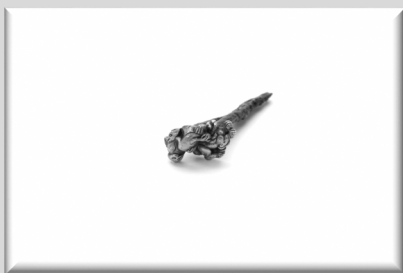
金頭銀茎簪とは、簪の頭の部分が金でできており、長い棒状の茎の部分が銀でできていることから、その名称がつけられています。この「金頭銀茎簪」はよくみると一本ではなく、二本の簪がくっついた状態であることがわかります。そして、さらに簪の頭の部分をよく観察すると、それぞれが獅子と、鴛鴦（オシドリ）のつがい）の形をしていることがわかり、非常に精巧に作られています。

『琉球国由来記』によれば、弘治年間（一四八八〜一五〇

五）に、仲宗根豊見親と、その妻が尚真王から「カブハ金、鳳凰獅子ノ形、茎ハ銀」の簪を拝領したと記されています。この資料にしるされた簪の特徴は、金頭銀茎簪と酷似しており、尚真王から拝領された簪が約五〇〇年にわたって代々引き継がれてきたことを示しています。

県内では、獅子を頭にかたどった簪が池城殿内に伝わっており、「金頭銀茎簪」と同様に京都で技術を習得した琉球王府の技師が製作したものと考えられています。

「金頭銀茎簪」は、実施にみると非常に小さな簪ではありませんが、その精巧な技術がみてとれるのではないかと思います。近年は、国立歴史民俗博物館での「海の帝国琉球」展でも貸し出しがなされ、金工品としても再評価の高まっている資料の一つであるといえます。



金頭銀茎簪

TOPICS

『オンデーズめがね無償提供プロジェクト』

5月19日(木)、めがね販売のオンデーズが学業支援として、視力矯正が必要な小学生に入学から進級ごとに年1本、めがねを無償提供するプロジェクトを始めました。宮古島市役所で贈呈式があり、田中社長から座喜味一幸市長に無料クーポン券が贈られました。学校で実施される視力検査でC、D判定の対象者に市がクーポン券を発行。対象者は眼科で処方箋をもらい、クーポン券と処方箋を持参して、店舗でフレームを選ぶという流れになっています。



田中社長は同社のこれまでの取り組みを紹介ながら「学力と視力には相関関係があり、視力の矯正は学力向上に最も効果があるとの報告がある。めがねは高価で大人が放置している部分もある。親の所得など関係なく、一律に提供することで、学力向上の阻害要因を未然に防ぐことができる。」とプロジェクトの意義を説明しました。

座喜味市長と大城裕子教育長は「驚きのプロジェクト」「保護者の負担軽減になる」などと感謝しました。

交通安全マスコット寄贈

3月16日(水)、沖縄県交通安全母の会宮古支部(島尻清子支部長)は、大城教育長に交通安全マスコット680個を贈呈しました。マスコットは昨年10月頃から各会員が手作業で作製したもの。島尻支部長は子どもたちに対し、「交通安全に気をつけ、命を守るという大事さを知って欲しい」と述べました。



島尻支部長(中央)と本永副支部長(左)

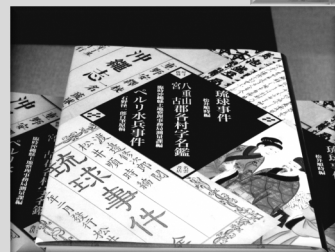
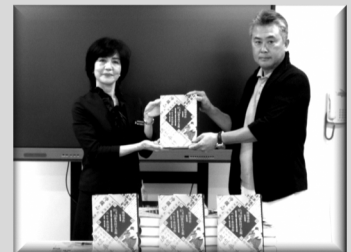


フクロウの手作りマスコットとお守り

名雲書店『八重山宮古郡村字名鑑』寄贈

5月16日に、群馬県の名雲書店の名雲純一さんが、「八重山宮古郡村字名鑑」、「琉球事件」、「ペリリ水兵事件」を1冊にまとめた刊行本を宮古島市内の中学校及び高校に寄贈されました。

「八重山宮古郡村字名鑑」は、1903年(明治36)年3月に臨時沖縄県土地整理事務局測量課がまとめたもので、現在の小字に相当する字名が記されており、宮古で845、八重山で474の字名が記されています。字名の中には、現在ではみられない字名も記されており、宮古島の歴史を考える上でも参考になる資料であるといえます。



八重山宮古群各村字名鑑



今回は、読めたらすごい！珍しい名前の3択問題です。正解めざしてチャレンジしてね！

茨城県や栃木県に多い苗字「百目鬼」の読み方は、次のうちどれでしょうか？

- ①もてき
- ②ひやくめおに
- ③どうめき



前回の答：③

図書館からのお知らせ

おはなし会は毎週土曜日です

おはなし会は毎週土曜日15時から2階(児童書コーナー)の「おはなしのへや」で開催しています。
(祝日にあたる日や、コロナ感染予防のため臨時でお休みすることがあります。)



子育てや学校生活で悩んでいませんか？

教育相談室では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談支援を行います。

教育相談室 ☎ 79-7819

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】

月～金曜日(祝祭日除く)午前8時30分～午後4時30分

【所在地】

宮古島市平良字西里1140番地 総合庁舎内
※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)

教育委員会の開催状況

○令和4年度 5月・6月・7月の教育委員会開催状況

第2回宮古島市教育委員会(定例会) 5月25日(水)開催
下記の議案について審議を行い、8件の議案について可決されました。

件名	提案理由
宮古島市総合博物館協議会委員の委嘱及び任命について	協議会委員の任期満了により、宮古島市総合博物館条例第3条の規定により新たに選任する必要がある
宮古島市総合博物館管理規則の一部改正について	宮古島市総合博物館管理規則様式第5号(第7条関係)の一部を訂正する必要がある
宮古島市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	宮古島市スポーツ推進審議会条例第2条の規定により、委員として委嘱する必要がある
宮古島市新総合体育館用地選定委員会設置要綱の制定について	新総合体育館の建設に向けて、用地の選定協議が必要である
宮古島市教育委員会公印規則の一部改正について	市長部局の公印規則との整合性を図り、必要な事項について追加、修正する必要がある
宮古島市自治公民館条例の一部改正について	管理者が自治会から生涯学習振興課へ変更することに伴い、改正する必要がある
令和4年度一般会計(教育委員会)補正予算第2号予算要求について	令和4年度第4回宮古島市議会(定例会)に提案する「令和4年度宮古島市一般会計補正予算(第2号)」に教育委員会関係予算を計上するため
宮古島市教育委員会職員の人事異動について	教育委員会職員の人事異動について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第3号の規定により承認を得る必要がある

第3回宮古島市教育委員会(定例会) 6月24日(金)開催

下記の議案について審議を行い、2件の議案について可決されました。

件名	提案理由
新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止等に係るキャンセル料への補助金交付要綱の制定について	新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止等によるキャンセル料への補助金を交付する必要がある
宮古島市史編さん調査員要綱の制定について	宮古島市史の発刊にあたり、市史編さん委員会に現地調査や聞き取り調査などを行う調査員を置くには、要綱を制定する必要がある

第4回宮古島市教育委員会(定例会) 7月27日(水)開催

下記の議案について審議を行い、3件の議案について可決されました。

件名	提案理由
宮古島市自治公民館条例施行規則の一部改正について	宮古島市自治公民館(荷川取公民館)の使用料の徴収及び減免に関する規定を設けるとともに、文言の整理を行うには、改正する必要がある。
宮古島市新総合体育館用地選定委員会設置要綱の一部改正について	新総合体育館建設の内容を周知している、基本設計検討委員会時のメンバーと同様に必要がある。
宮古島市文化ホール舞台設備等機能強化工事の請負契約について	宮古島市文化ホール舞台設備等機能強化工事の請負契約は、市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得に関する条例(平成17年宮古島市条例第54号)第2条の規定により議会の議決を得る必要がある。